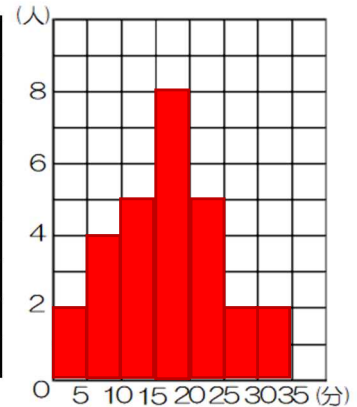


チェック

ある学校の6年1組の通学時間を表しました。このとき次の問いに答えましょう。

番号	時間(分)	番号	時間(分)	番号	時間(分)	番号	時間(分)
①	11	⑧	26	⑮	25	⑳	14
②	5	⑨	23	⑯	13	㉑	20
③	15	⑩	20	⑰	7	㉒	9
④	18	⑪	4	⑱	15	㉓	34
⑤	11	⑫	10	⑲	16	㉔	7
⑥	21	⑬	32	⑳	3	㉕	23
⑦	18	⑭	15	㉑	19	㉖	15

時間(分)	人数(人)
以上 未満	
0 ~ 5	2
5 ~ 10	4
10 ~ 15	5
15 ~ 20	8
20 ~ 25	5
25 ~ 30	2
30 ~ 35	2
合計	28



- ① この学級の通学時間の平均を求めましょう。
四捨五入して整数で答えましょう。
(16) 分
- ② 通学時間を右の表と柱状グラフに表しましょう。

問題

宮崎の特産品に、きんかんがあります。きんかんは、その糖度や大きさで分類されます。特に、完熟きんかん「たまたま」としてはん売するためには、次の条件があります。条件を満たしていないきんかんは、通常の「きんかん」としてはん売されます。



	大きさ	糖度	その他
たまたまエクセレント	33mm以上	18度以上	開花から210日以上を経過し、樹上で完熟し、外観がすぐれたもの。
たまたま	28mm以上	16度以上	
きんかん	上の条件を満たしていないもの。		



うちのAとBの2本のきんかんの木のことで、木が大きくなってきたので、1本を切らなければいけないんだ。



おいしくて、大きなきんかんになる方の木を残したいな。



うちのきんかんは、どれも糖度は18度以上のきんかんになるよ。だから、大きなきんかんになる木を残せばいいね。



今日は、どちらの木からも20個ずつきんかんがとれたよ。大きさをはかってみたけれど、どちらの木の方が、大きなきんかんになると言えるかな？



Aの木 (mm)		Bの木 (mm)	
27	31	24	31
27	31	25	32
28	33	25	32
28	33	25	32
28	33	26	33
28	34	27	39
29	34	27	39
30	34	28	40
30	35	28	41
30	39	28	42

- (1) Aの木、Bの木からとれたきんかんのそれぞれの平均の大きさを求めましょう。

Aの木 31.1 mm

Bの木 31.2 mm



平均の大きさが大きいのも、一番大きなきんかんがとれたのもBの木だから、Bの木を残そうか。

- (2) るいさんは、Aの木を残した方がよいと考えました。そのわけを言葉や数などを使って説明しましょう。

(例) Aの木は、たまたまエクセレントの大きさのきんかんが8個、たまたまの大きさのきんかんが10個とれています。Bの木は、たまたまエクセレントの大きさのきんかんが6個、たまたまの大きさのきんかんが7個とれています。だから、完熟きんかんたまたまとしてはん売できるきんかんがAの木は18個、Bの木は13個で、Aの木の方が多いからです。